



<ベトナム・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2023年4月17日

ベトナムの流通業界について、活発な情報交換が行われました①

ベトナム・ハノイにある弊社グループ会社（CPVN）は、国土舘大学 税所哲郎先生、立教大学 林倬史先生と、ベトナムの流通業界について活発な情報交換を行った。



国土舘大学の税所哲郎先生と立教大学の林倬史先生

ベトナムのスーパーマーケット業界では、マサングループの WinMart、タイ系のビッグ C、日系のイオンモールなどが有力会社である。それぞれ特徴があり、マサンはインスタントラーメン、魚醤、ビール等をプライベートブランドで製造し、他のメーカー製品と一緒に販売している。ビッグ C は、大衆向けの低コスト製品販売に重点を置く。イオンモールは、高品質の商品と丁寧なカスタマーケアサービスを目指しそれぞれ特色がある。

これら大規模スーパー・マーケットチェーンを展開する各社は、IT システムを開発しているのも特徴である。顧客が店舗に赴くと、独自のアプリをインストールし、他店舗でも同様のサービスを受けられる。小規模スーパー・マーケットが多いベトナムでは、ERPViet、KIOTViet、POS365 などのパッケージ・ソフトウェアを使用し販売管理をしている。今後は、販売管理ソフトウェア市場の競争も激化しそうである。

一方で、生産情報システムに関しては、FPT とその子会社である Base.vn が ERP ソリューションを提供している。また、CMG 社は、SamsungSDS と協働しスマート・ファクトリーソリューションを提供している。ドイツ系の SAP 社も ERP ソリューションを提供しているが、コストが高いため、SAP のソリューションを購入するのは、ビナムルクのような一部の大手企業ぐらいである。

会計ソフトウェア業界では、MISA(顧客数 250,000 以上)と FastAccounting(顧客数 45,000 以上)の 2 社が有名である。多数の顧客を持っているので販売管理、領収書管理の他、人事管理などの企業管理関連ソフトウェアも開発している。MISA は銀行と連携し、銀行の融資審査業務のスピードアップとコスト削減に貢献している。今後、ベトナム証券市場への上場が多くなることを見据え、会計システムをアップグレードする必要性が課題であろう。よって MISA と FastAccounting のビジネス拡大の機会は非常に大きい。



短い時間だったが、両先生と、ベトナムの流通業界について情報交換ができたことを大変うれしく思っている。